



グループワーク中の新入職員



宮崎医療生協では、今後も平和についての学習を通して、職員・組合員さんらへ向けて平和の大切さを訴えていきます。

参加した職員からは、「被爆者の声を聞いて、原爆の被害の実際を知り、戦争は誰一人幸せにならないことだと痛感したし、2度と戦争を起さないようにすることが大切だと改めて思った。」「八紘一字という言葉は、軍国主義の考えが基になっていると知り驚いた。平和とは真逆の存在だからこそ平和を訴えるシンボルとして見ようと思った。」と感想を聞くことができました。



追立敏弘さん

宮崎医療生協では、毎年8月に新入職員の集合研修として平和について学んでいます。今年も16名の職員が8月9日の午前中に原水禁世界大会ナガサキデーのオンライン視聴を行い、午後からは「八紘一字」の塔を考える会の追立敏弘様より、平和についてご講演をいただきました。新入職員らは1日の学習を通して、グループワークで更に学びを深める作業を行いました。

平和企画



めたかの学校参加者の皆さん



足指の運動

8月11日(金)に宮崎医療生協の健康づくり委員会主催で、宮崎市内在住の子ども達を対象に、日常から健康に向き合ってもらうためのイベント「めたかの学校」を開催しました。今年度は小中学生の男女9名、保護者5名が参加をしました。最初に、健康に関するクイズに挑戦しました。また、「宮崎わけもん防災ネットワーク」より、学生ボランティアの方が参加。防災に関するクイズを出題し、学校を盛り上げてくれました。その後は、足指力の測定を行い、新聞紙を使った足指の運動に実際に挑戦してもらいました。子どもたちは「わー！できんわー!!」「難しい!!」と声をあげながらも真剣な表情で運動に取り組んでいました。

親子で学ぶ保健学校



子ども達からは「楽しかった。」「来年もまた来たい。」といった声を聞くことができ、めたかの学校は大成功に終わりました。

7月27日13時より、九州沖縄ブロック組合員交流集會が行われました。例年、九州沖縄の各医療生協で持ち回りの開催となっていたこの交流会ですが、コロナ禍の影響もあり、今年度まではオンラインでの開催となりました。宮崎医療生協本部2階の会場では24名の組合員さんが参加し、九州・沖縄各医療生協の取り組みについて学習・交流を行いました。宮崎医療生協からも2つの演題「あおぞら健康相談会の報告(東大宮支部 田崎哲史理事と二若い世代へ平和を伝える活動)」「大淀支部 岩切八郎さん」の報告が行われました。来年度の九州沖縄ブロック組合員交流集會は佐賀で予定され、久々の現地開催となります。

九州沖縄ブロック組合員交流集會



交流会に参加中の組合員

2023年度 第2回理事会の報告

<審議事項>

- 7月度の組合員活動について(組合員増やし35名、出資金増資423万円、班づくり0班、班会開催37回)の報告
- 秋の医療生協強化月間について目標の確認(加入800名、増資1,500万)
- 平和と社会保障を守る取り組みについて(現行の健康保険証を残してください請願書名の取り組みなど)の報告
- 6月の経営状況(法人の経常利益は-823万円未達成)についての報告
- 法人第7次5か年計画および県連第4次5か年計画についての進め方の提案
- 地域枠正職員の就業規則改定についての提案
- 宮崎生協病院小児科の水曜夜間外来休診についての提案(9月1日より)
- 小規模多機能みんなの家の施設展開についての経過報告

等々、以上可決承認いたしました

医師・看護師・介護福祉士 募集

患者・利用者に寄り添った医療・介護と一緒に担う職員を募集しています

- 医師**
 - 一般内科、透析担当医、内視鏡担当医、麻酔科医(パート・短時間勤務可)
 - 総合診療専攻医
- 看護師**
 - 常勤、病棟(夜勤可能な方)
 - パート
- 介護士**
 - 介護福祉士
 - ヘルパー
 - 資格等不問

●連絡先：宮崎医療生協本部 TEL.0985-23-7168

今、宮崎医療生協は		2023年7月末現在	
■新規加入者	35名(7/1~7/31)	■平均出資金	13,061円
■総組合員数	46,420名	■班数	176班
■出資金	6億629万円	■おげんきですか手配り配布数	17,596部



生協クリニックのべおか



生協クリニックのべおかの職員

経験させていただいて、ご縁をいただき延岡での勤務となりました。延岡は自然が豊かで山・川・海とても綺麗ですね。生協クリニックのべおかは、県北地域の組合員さんの思いを実現する形で2009年1月13日に宮崎医療生協の県北の拠点として開設されました。末岡所長を筆頭に外来診療を中心に、特定健診をはじめとする健康診断、在宅医療などに職員が一丸となって取り組んでいます。ここ数年は新型コロナウイルスなどの発熱外来にも取り組んできました。これからも併設する居宅事業所・訪問看護・訪問介護・デイサービスとも連携し、患者さん・組合員さんの思いに寄り添える医療活動に取り組んでまいります。組合員の皆さん、今後ともよろしくお願いいたします。



生協クリニックのべおか 事務長 内村浩三

4月16日付で生協クリニックのべおかに配属となりました。内村浩三と申します。2001年7月に入職し、宮崎生協病院をはじめ宮崎市内の3クリニック、宮崎民医連などを

事業所 部 署 紹介(第8回) 「生協クリニックのべおか」

おげんきですか文芸欄

〈短歌〉
特攻の兄ふたりは今も帰らぬと
初めて友は無念を語る
日向支部 横木 正恵さん

「コロナです」即座にプレハブの診察室に
完全武装の医師と看護師
日向支部 白江 純美さん

〈俳句〉
新盆や浜木綿の風すずし
門川町 黒木 邦子さん



小松地区の道路修繕の様子

宮崎医療生協のまちづくり委員会では、2022年度と2023年度を通して、「危険箇所チェック」という取り組みを実施しています。この取り組みは、「住んでいる地域の危険な場所(カーブミラーがない、道路に亀裂があるなど)を、各支部の組合員さんに報告してもらい、まちづくり委員会と連携し、最終的には自治体へ危険箇所改善の要望を提出する」というものになっております。2022年度に各支部から寄せられた宮崎市内の改善要望を今年の4月末に宮崎市役所、宮崎北警察署、宮崎南警察署にそれぞれ提出しました。その結果、一部はすでに要望に対する改善が施されており、行政の方々の迅速な対応がとても印象的でした。この活動は、2023年度も継続して取り組んでいきますので、危険箇所にご気づいた組合員さんは各支部の運営委員が、健康まちづくり部までご連絡をお願いいたします。

危険箇所手エック

宮崎生協病院 健康まつり

「宮崎生協病院 健康まつり」が、4年ぶりに開催となります。今年度のスローガンは、下記のように決まりました。

「みんなの力で つなごう未来へ」

また、各支部や病院職員による出店や、有志による歌や踊り、演奏など様々な催し物を行う予定です。当日はお気軽にご参加ください。

日時:10月22日(日) 11:00~14:00
場所:宮崎生協病院 本部前駐車場

医系学生のための食材支援(フードドライブ)にご協力ください!

ご寄付いただきたい食品等

- ◎2~3kgで小分けされたお米
- ◎カレー粉
- ◎レトルト食品
- ◎お菓子
- ◎パスタなどの乾麺
- ◎調味料
- ◎バックご飯
- ◎缶詰
- ◎宮崎市指定のゴミ袋
- ◎使い捨てマスク
- ◎生理用品
- ◎パスタソース

以下の食品は受け付けできません

- ▶賞味期限が明記されていない食品
- ▶賞味期限が切れている食品
- ▶賞味期限が1ヶ月を切っている食品
- ▶開封されているもの
- ▶生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ▶アルコール(みりん、料理酒は除く)

●実施日時●
毎月第1・4金曜日 15時~18時

●回収場所●
◎宮崎医療生協本部 宮崎市大島町天神前1175-3
◎医系学生サポートセンター 宮崎市清武町木原5536番地1階

●お問い合わせ●
学生担当/坂本・中原 TEL:080-8380-6271

食品を選ばず医系学生